

2024年8月8日

自社向け生成AI活用環境「ChatAGC」に、社内データ連携機能を付与 一従業員の生産性向上を図る一

AGC(AGC株式会社、本社:東京、社長:平井良典)は、自社向け生成AI活用環境「ChatAGC」に社内データ連携機能を付与し、機能を拡張した運用を本年 8 月より開始しました。汎用的な生成AIと、当社グループ独自の知見・ノウハウに関するデータを併せて活用できる業務ツールを整備し、従業員の生産性向上を図ります。



「ChatAGC」に社内データ連携機能を付与した活用例

当社グループは、2023 年6月に社内向け生成AI活用環境「ChatAGC」の運用を開始し、本ツールを活用した働き方改革を推進してきました。このたび、より便利に生成AIを活用できる業務環境を実現するため、RAG(検索拡張生成)技術を導入し、社内データを「ChatAGC」に連携しました。この連携により従業員は、あらかじめ付与された権限の範囲において、社内データに基づいた回答を「ChatAGC」から得られ、より効率的に情報を利活用することが可能となります。期待される活用例は次の通りです。

部門	活用例
開発部門	・ 属人化された過去の開発・設計などの技術情報を含めた回答結果を参照できる
	・ 営業情報から顧客ニーズを把握し、製品開発のアイディアを得ることができる
製造部門	・ トラブル発生時に過去の製造情報から適切な対応策を得ることができる
営業部門	・ 開発中のサービスや製品を知り、いち早く顧客にアプローチすることができる
戦略企画部門	・ お客様情報や知財情報を基に、より自社の事業活動に適合した回答を得ることができる

AGCグループは、中期経営計画 <u>AGC plus-2026</u>の主要戦略の一つとして「価値創造DXの推進」を掲げています。デジタル技術と、当社グループが強みとしているモノづくり力の融合を加速し、お客様や社会にとって新たな価値を創出していきます。

◎本件に関するお問い合わせ先:

AGC 株式会社 広報·IR 部 小川 知香子

(担当:中尾 TEL: 03-3218-5603 お問い合わせフォーム)

個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。